

## さまざまな体験を通して子どもの心を育くむ

### ●活動内容

1. 自然遊びや科学実験、まちづくりなど、さまざまな体験の機会を子どもに提供する事業を実施。子どもが自分自身で考え動くよう促し、子どもが自力で得る「気付き」を大切に活動をしている。
2. 音楽や演劇などの鑑賞事業を実施。親子と一緒に舞台を観ることで、子どもが何に感動し、何に興味を持ったかを親が知ることができる。また作品に触れることで、子どもが自己表現をする力を身につけることができる。

### ●活動の背景、活動への思い

高度経済成長期の頃、地域のつながりや、地域で子どもを育てる意識が薄れてしまった。そんな中で子育て中の母親たちがつুক্ত、みんなで子育てをするサークル『おやこ劇場』を前身とする。子どもや家庭の多様性を認めた上で、人間の基本となる心をきちんと育てることを目指している。そのために文化体験をはじめとするさまざまな体験を通して、すべての子どもたちが豊かな子ども時代を過ごせるよう活動している。

### ●募集中!

子育て中のママやパパの悩みや困りごとなどに耳を傾ける『ママパパライン』のボランティアを募集中。詳しくは問い合わせを。また、子どもたちだけの街をつくって生活体験をする『こどものまち』への寄付や物品提供を募集している。特に企業へ、食品や生活用品などの提供を呼び掛けている。



### 概要

- 法人認証年月日 / 2000年2月28日
- 主な活動分野 / 子どもの健全育成
- 従たる活動分野 / 社会教育、まちづくり

### →連絡先

〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-14-12  
グランビル2B

TEL 052-205-8881 平日 10:00~17:00  
FAX 052-205-8882  
E-mail n-oyako@crocus.ocn.ne.jp  
URL <http://www4.ocn.ne.jp/~nagoyact/>

## 子育て中の女性をみんなで応援

### 活動内容

親子が集える場として『平安なごやかひろば』（名古屋市委託事業・つどいの広場）を開設。歌のお姉さんと一緒に歌って遊ぶ（第1木曜日）・おやこリミックで遊ぶ（第3火曜日）・絵本の読み聞かせや紙芝居（第4金曜日）のほか、楽器遊び・知育遊び・工作など、家へ帰っても楽しく遊べる内容を用意している。また子育て支援として、母親が子どもを預けて、その間に美容院や買い物などに出かけられるよう「短時間託児」も行っている。

### 活動の背景、活動への思い

核家族化によって周囲から育児の手助けを得られず、育児書などの指導どおりに子育てしようとするあまり悩んでいる母親を、副理事長が関係する小児科医院でよく見かけたことが活動のきっかけ。孤立する親子を作ってはいけないとの思いから、小児科・産婦人科の専門家、保育経験者で設立。初めて子どもをもつ母親に「子育ては決まり通りにしなくてもよい、その子の様子に合わせ、なごやかにゆったりとやればよいなどのアドバイスをしながら、支援していきたい」と語る。

### 募集中！

「まず『なごやか親子ネット』ではどんな活動をしているかを知ってもらいたい。会員になる前に一度、季節に合わせたイベント企画などを体験してみしてほしい」と、若い母親たちへ気軽な参加を呼びかけている。またいろんな遊びを手伝うボランティアを募集している。詳細については、問い合わせを。



### 概要

法人認証年月日 / 2009年4月24日  
 主な活動分野 / 子どもの健全育成  
 従たる活動分野 / 保健・医療・福祉、  
 学術・文化・芸術・スポーツ

### → 連絡先

〒462-0807 名古屋市北区御成通1-7-4 松井ビル1F

TEL 052-508-6786

火～土 10:00～17:30 祝除く

FAX 052-508-6809

E-mail kids@nagoyaka-oyako.or.jp

URL http://nagoyaka-oyako.or.jp

## カフェを併設した「開かれた」子育て広場

### 活動内容

親子で自由に遊べる、子育て・つどいの広場『もんもの木』を運営。誰でも気軽に利用できるという配慮からカフェが併設されており、おやつやランチも楽しめる。また、施設には常時保育士がいるので、小さな子どもの同伴も安心。子育ての悩み・相談にも応じてくれる。また毎週水・木曜には、わらべうた遊びをはじめ、育児に役立つ知識を伝える『親子の会』を開催。一方で保育士や子育て支援者を対象とした講座を開講し、人材育成にも力を注ぐ。

### 活動の背景、活動への思い

団体名は、ハンガリー各地のわらべうたを収集したことで知られる、音楽家コダーイ・ゾルタンに由来。わらべうたは、話し言葉に近い調べをもっており、語りかけるように歌うお母さんのわらべうたは、子どもに安らぎを与えるという。同団体は、そのわらべうたの研究からスタート。現在は『もんもの木』を拠点に、幅広く子育てを支援。ネットなどの外からの情報に頼るのではなく、わが子を見つめ、向かい合う大切さとその知識を伝えている。

### 募 集 中 !

継続的な活動を支える利用会員を募集中。利用会員には、『もんもの木』の施設利用割引があるほか、会員限定の『親子の会』もあるなどの特典が受けられる。なお、『もんもの木』は会員以外でも利用できる。ただし、カフェでのランチは予約が必要。営業時間や休業日については、ホームページを参照のこと。



### 概要

法人認証年月日 / 2006年8月3日  
 主な活動分野 / 子どもの健全育成  
 従たる活動分野 / 社会教育、学術・文化・芸術・スポーツ

### → 連絡先

〒464-0074 名古屋市千種区仲田2-12-21

TEL 052-825-7155 月・金 10:00 ~ 16:00  
 水・木 11:30 ~ 16:00  
 土 9:30 ~ 13:00

FAX 052-825-7155

E-mail monmonoki@rainbow.plala.or.jp

URL <http://monmonoki.moo.jp/>

## 子どもの健やかな発達のため、学童保育の運営を支援

### 活動内容

学童保育運営に関する支援活動を行っている。学童保育の運営は、基本的に地域と保護者が担っているため、数年ごとに保護者のメンバーが入れ替わってしまい、運営に関する基本的な事柄が継承されない。そのため、場所探しや指導員の確保、保育料のことなどで問題を抱えている学童保育は非常に多い。そのような問題に対し、経験豊富な会員が電話や訪問などで相談に乗り、学童保育運営の改善に取り組んでいる。

### 活動の背景、活動への思い

学童保育とトワイライトスクールを組み合わせた『名古屋市放課後子どもプランモデル事業』が、「家庭のようにほっとできる場所」という学童保育の長所を継承していないと感じた代表たちが、自ら事業を担うことで、本来の学童保育の姿を示そうと設立。惜しくも事業を担うことはできなかったが、よりよい学童保育運営のため活動を続けている。「学童保育とトワイライトスクールの性質の違いを大切に考え、双方の充実を図りたい」とのこと。

### メッセージ

学童保育には「保育料が高い」「バザーなど行事に参加しなければいけない」といったイメージがあるが、「安全で温かい環境や子育てを共有できることなど、よい面も知してほしい」と代表。「子どもの発達にとって何がよいか、大人がもっと真剣に考えてほしい」と語る。



### 概要

法人認証年月日 / 2009年10月9日  
主な活動分野 / 子どもの健全育成  
従たる活動分野 / 保健・医療・福祉、男女共同参画

### 連絡先

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-7-308

TEL 052-872-1972 平日 10:00 ~ 17:00

FAX 052-308-3324

E-mail nagoyakko@gakudou.biz

URL -

## 引きこもりの悩みを仲間同士で相談し解決の道を探る

### 活動内容

1. 引きこもりの若者を持つ親の会。月例会では、専門の講師による講演会、親同士の情報交換や交流を行う。その他季節に合わせた花見、ピクニック、忘年会なども開催している。
2. 親と若者が参加し、軽作業などを行ったり、楽しく心の休まる居場所を運営。
3. 引きこもりの若者への家庭訪問サポートや、相談・当事者同士の「ピア・カウンセリング」などの活動も行っている。
4. 日本福祉大学、知多社会福祉協議会とのシンポジウムを年2回開催。

### 活動の背景、活動への思い

2001年に『全国引きこもりKHJ親の会』の講演会が名古屋であり、それに参加した3名が『全国引きこもりKHJ親の会・東海』（『なでしこの会』）を結成し、活動を始めた。引きこもりによって家族の機能が壊れることが多いが、その修復を支援することを大事な活動と考えている。「この問題には夫婦で参加し、家族で頑張ってもらいたい。いろいろな体験談を聞き、自分で解決への道を見つけてほしい。親は人生を楽しんでほしい」と呼びかけている。

### 募集中!

月例会は毎月第3日曜日に開催しているので、同じ悩みを持つ人は相談・参加を。2011年6月に新しく開設した拠点『FSN(フレンドシップ・なでしこ)』にも訪れてみては(名鉄神宮前駅から徒歩5分。火～土10時～19時)。また行政に対しては、公的支援や制度化への対応を求めている。



### 概要

法人認証年月日 / 2004年11月30日  
主な活動分野 / 子どもの健全育成  
従たる活動分野 / 保健・医療・福祉

### → 連絡先

〒456-0032 名古屋市熱田区三本松町15-13  
神宮東セブンビル1F フレンドシップなでしこ

TEL 052-882-1119 火～土 10:00～18:00

FAX 052-882-1119

E-mail space-friendship@chorus.ocn.ne.jp

URL -

## 虐待防止に取り組む全国の民間団体をつなげる

### 活動内容

1. 子どもの虐待についての相談を、全国から電話とメールで受け付けている。連絡方法は「募集中!」を参照。
2. 虐待の疑いのある家庭を訪問する、家庭訪問支援員の養成講座を企画している。現在、宮城・滋賀・鳥取・三重においてのみ開催。
3. 性的虐待の初期対応トレーナー養成講座を、名古屋市中区にて開催。子どもを傷つけずに必要不可欠な事実を聴き取る方法など、性虐待を受けた子どもからの話の聴き方(RIFCR)を伝えている。

### 活動の背景、活動への思い

2004年に『子どもの虐待防止ネットワーク・あいち』と『子どもの虐待防止ネットワーク・しが』の2団体が集まり、ネットワーク団体を結成。その後全国23団体が加盟する組織となった。年1回全国大会を開催することによって、加盟団体が虐待問題に関する知識を深められる機会をつくっている。「全国の団体がお互いのノウハウを交換し、協力しあうことによって、資金面や運営面の問題を解決していきたい」と事務局長は言う。

### 募集中!

虐待に関する電話相談『子育て・虐待防止ホットライン』を実施。ナビダイヤルで全国の関連18団体に対応(TEL:0570-011-077、受付時間:月～土曜の10時～17時 緊急の場合は24時間対応)。「虐待かな?」「子育てが辛い」と思ったら迷わず電話してほしい。メールでの相談も受け付けている。詳細はホームページ参照。



### 概要

法人認証年月日 / 2007年11月26日  
主な活動分野 / 子どもの健全育成  
従たる活動分野 / NPOの援助

### → 連絡先

〒461-0002 名古屋市中区丸の内1-4-4-404

TEL 052-232-2880 平日 10:00～17:00

FAX 052-232-2882

E-mail warabe@jcapnet.jp

URL <http://www.jcapnet.jp/>

## 子どもたちが国際交流によって助け合いの精神を学ぶ

### 活動内容

保育園に併設して活動しているNPOであり、具体的な活動は次の2つ。1.学生ボランティアと一緒に、園児たちの使わなくなったカラー帽子や靴をきれいに洗い、それらをカンボジアの貧しい地域の子どもたちに届ける活動。2.保育園の園児に対して、カンボジアからの留学生やカンボジアの文化・料理を紹介する活動。子どもを中心とした国際交流を行うことで、身近な文化交流・相互交流を推し進めることが目的。

### 活動の背景、活動への思い

同団体は、NPO法人化する20年ほど前から日中交流事業を展開していた。そのつながりから2010年の『上海万博』のステージに出演することが決定したため、活動の基盤をつくろうとNPO法人を設立。その後中国だけでなく、カンボジアとの国際交流も始めた。「保育園には、年齢や肌の色が違う子、障害をもつ子もいる。園児たちにはこのような環境が当たり前で、お互いに助け合う必要があることを知りながら成長してほしい」と代表は言う。

### 募集中!

学生ボランティアを募集中。活動内容は、カンボジアの貧しい地域の子どもたちに物資を届けること。カンボジアへの国際協力ボランティアに関心のある学生は、連絡してみてもいい。



### 概要

法人認証年月日 / 2008年10月16日  
主な活動分野 / 子どもの健全育成  
従たる活動分野 / 社会教育、国際協力

### → 連絡先

〒453-0053 名古屋市中村区中村町字加藤屋敷3

TEL 052-482-4020 月～金 9:00～17:00

FAX 052-461-7193

E-mail info@hamoniko.jp

URL http://hamoniko.jp/

## 育児・教育環境の改善を、学生たちと共に目指す

### 活動内容

1. 研修を修了した学生スタッフによる低料金のベビーシッターサービスを提供し、子育てを支援するとともに学生の保育力の向上に努めている。また赤ちゃんをだっこする体験会を開催し、妊娠・出産に関する不安の解消を目指している。
2. 家庭教師や、不登校児・発達障害児の話し相手や遊び相手となるメンタルフレンドを派遣。メンタルフレンドは不登校や発達障害に関する知識と理解をもつ、信頼できる学生が団体によって選ばれる。

### 活動の背景、活動への思い

代表が学生時代、母親たちの声を受け、出産時の託児ボランティアを始めた。同時期に、職員が発達障害に理解のある家庭教師を求める親たちの声を受け、育児と教育を支援するため共同で団体を設立した。将来、活動がより広がっていくよう、意欲と可能性にあふれた学生と共に活動を行っている。今後は待機児童解消や病児保育の充実、発達障害への理解の促進などの子育てに関する課題解決に加え、学生の実践の場を広げることを目指す。

### 募集中!

子どもがさまざまな人と触れ合う機会をつくるため、高齢者や障害をもつ人などさまざまな立場の参加者を募集中。また発達障害に理解のある学習支援員の育成や教育現場への派遣などに関し、企業の協力も必要としている。より子育てがしやすい社会をつくるため、市民・企業・行政などさまざまな立場の人との協働を希望すること。



### 概要

法人認証年月日 / 2006年10月25日  
主な活動分野 / 子どもの健全育成  
従たる活動分野 / 社会教育、男女共同参画

### → 連絡先

〒453-0851 名古屋市中村区畑江通9-27-1  
メゾン中川405

TEL 052-483-3538 10:00 ~ 18:00

FAX 052-471-3416

E-mail npo\_hidamarino\_oka@ybb.ne.jp

URL <http://www.npo-hidamari.org/>



## 闘病中の子どもに遊びを届けて、健全な成長をサポート

### 活動内容

子どもは遊びを通して知能や運動能力、コミュニケーション力を発達させていくが、小児病棟のような閉鎖的な環境下では外部からの刺激が少ないことから、バルーンを使った「遊び」を届ける活動を展開。これは細長い風船をねじったり、つなげたりして、チューリップや鯉のぼりなどを作って楽しむ遊び。風船のふわふわした感触や、完成した時の達成感など「楽しい刺激」を提供し、入院中であっても健全な成長ができるよう病児と家族を支援している。

### 活動の背景、活動への思い

「息子のお見舞いにいただいた風船に、とっても癒されたことがあって…」と活動のいきさつを語る大竹理事。7年間の闘病の末、11歳で息子さんが亡くなった時、彼にとって病院は成長の場であったことに気づき、同じ思いをもつ母親たちと活動を始めた。子どもの楽しそうな様子を見るのは親にとっての喜びであり、親の笑顔に病児は心から安心する。この「笑顔の連鎖」によって、子どもが前向きに闘病できる環境をつくりたいという思いをもつ。

### 募集中!

小児病棟へ一緒に訪問してくれるボランティアを募集中。20代、30代の女性で、子どもと遊ぶことが好きな人は、ぜひ応募を。また、闘病中の子どもたちに「楽しい刺激」をたくさん届けるために、音楽や演劇、コメディなどとの共演も希望している。同団体の活動に関心をもつプロ・セミプロの人は、ぜひ連絡を。



### 概要

法人認証年月日 / 2008年9月26日  
主な活動分野 / 子どもの健全育成  
従たる活動分野 / 保健・医療・福祉

### → 連絡先

〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-11-43  
日商ビル2F NPO長屋

TEL 052-485-4154 平日 10:00 ~ 18:00

FAX 052-485-4107

E-mail [pukupuku@pupu-b.jp](mailto:pukupuku@pupu-b.jp)

URL <http://pupu-b.jp/>

## 規格外野菜を有効活用し、社会貢献を目指す

### 活動内容

1. 品質に問題がないのに規格外などの理由で廃棄される野菜の販売促進や卸事業により、農家と農業の支援活動を行う。具体的には農家から規格外野菜を購入し、食品加工会社や給食事業に卸したりイベントで販売するなど、規格外野菜の有効活用を提案していく。
2. 子どもたちへの食育活動を行う。「食」と農業の大切さを教え、健全な心身をもつ市民の育成が目的。
3. 事業収入の一部で東日本大震災による孤児や遺児に寄付支援活動を行う。

### 活動の背景、活動への思い

形が不揃いなどの理由で廃棄されてしまう野菜の存在を知った代表が、「安全で食べられるものをなぜ棄てるのか?」と疑問に思ったことをきっかけに、活動を始めた。「まずは規格外野菜や無農薬・有機栽培野菜の安定した流通の仕組みを作って、『農家』と『企業』と『消費者』をつなぎ、3者がWin-Winとなる取り組みを行っていききたい。『子どもと野菜が主役』として、子どもたちへの食育を通じて市民の健康増進も目指していききたい」と代表。

### 募集中!

以下のような形で、活動に協力してくれる人を募集中。1.活動に賛同し応援してくれる会員および寄付。2.規格外野菜を購入・利用してくれる小売店や食品加工業、給食センターなどの企業。3.旬の安心・安全野菜の宅配の利用者。その他、野菜の苗の代金を出資するとその収穫物が届く『ひと苗基金』の取り組みも企画している。



### 概要

法人認証年月日 / 2011年7月15日  
 主な活動分野 / 子どもの健全育成  
 従たる活動分野 / 学術・文化・芸術・スポーツ、  
 経済活動

### → 連絡先

〒462-0043 名古屋市北区八代町1-92-3

TEL 052-912-6956 平日 10:00 ~ 16:00

FAX 052-912-6956

E-mail tunagaru@plus-one-seed.org

URL <http://plus-one-seed.org>